

あとがき

私たちは長野から遠く離れた松山の地に思いを巡らせながら編集にあたりました。教育実習や日々の勉強など忙しい中おこなわれた事前準備や事前指導、そして松山での実習は様々な困難・苦悩を伴いながらのものであったと思います。しかし、先輩方はそれらを乗り越え、最大限の力を尽くし取り組んだのではないのでしょうか。私たちは、そんな先輩方が完成させた研究論文の編集を通して、先輩方の精神力と学問を追究する姿勢は見習うべきものであると感じました。このような形で論文の編集に携わることができ、嬉しく思うとともに私たちもそれに続いていかなければ、と身の引き締まる思いです。

最後に、これら研究において、地域の皆様や行政の方々のご協力を頂き、完成に至ることができました。研究室一同、厚く御礼申し上げます。

2017年 3月
教育学部社会科教育コース
自然地理学研究室 2年一同

2015 年度 地理学野外実習報告書

2017 年 3 月 発行

国立大学法人 信州大学

教育学部 自然地理学研究室

〒380-8544 長野市西長野 6-1 口

本誌掲載記事の無断転載を禁じます

実習報告書は、下記信大リポジトリで pdf でも
公開していますので、ご活用ください。

URL : <http://www.shinshu-u.ac.jp/soar/>

(教育学部・教育学研究科

→紀要・刊行物→地理学野外実習報告書)